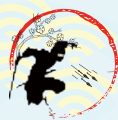




「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】

○忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局
伊賀市観光戦略課 ☎0595-22-9670
甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190



「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀」の連載スタート!

伊賀市と甲賀市は、忍者のふるさととして知られています。そんな2つの市にまたがって忍者の真相を追求するストーリー「忍びの里 伊賀・甲賀—リアル忍者を求めて—」は、2017年に文化庁から「日本遺産」に認められました。

これから奇数月の「広報いが」と「広報こうか」に、ストーリーに登場する忍者の魅力や構成文化財などの情報を紹介していきます。

地域の皆さんで忍者の魅力を発信しましょう。



日本遺産って、何だろう?

日本遺産は、地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを、文化庁が「日本遺産」に認定する制度のことです。

伊賀市 養虫庵

俳聖松尾芭蕉の門弟、服部土芳の草庵である養虫庵の茅葺屋根葺き替え工事が2023年3月末に完了しました。

養虫庵は、1688年庵開きの祝いに芭蕉翁が贈った句「みの虫の音を聞きにこよ草の庵」にちなんで名づけられました。

新緑の養虫庵の景色を眺めにぜひお越しください。



【ところ】三重県伊賀市上野西日南町1820

【開館時間】午前8時30分～午後5時

(入館受付終了:午後4時30分) 【休館日】火曜日

【料金】○大人:300円 ○小中高生:100円

※芭蕉翁記念館・養虫庵・史跡芭蕉翁生家の3館共通券(750円)もあります。

【問合せ】伊賀市 文化振興課 TEL0595-22-9621

養虫庵 TEL0595-23-8921

伊賀市・亀山市の広報紙へは「甲賀市のお茶」の記事を掲載しています。

情報交流広場

となりまち



「亀山ブランド」第2弾の認定品を紹介します!

亀山市では、市の魅力ある特産品を全国に発信するため、令和3年度から独自の基準で「亀山ブランド」を認定し、さまざまな取り組みを展開しています。

昨年度は、「亀山ブランド」第2弾となる8ブランド17品目を新たに認定しました。

このたび、新たな認定品を紹介するプロモーション動画を制作しましたので、ぜひご覧ください。

【問合せ】商工観光課 観光・地域ブランドグループ TEL0595-84-5074



介護の仕事を将来の選択肢に ～甲南高校で介護の体験授業～

3月14日(火)、甲南高校の1年生が高齢者の疑似体験や、介護に携わる同校の卒業生などから仕事内容の説明を受ける授業を行いました。

これは、介護の人材が不足していることから、一人でも多くの生徒が「介護」に興味をもち、仕事の選択肢のひとつとして考えてもらうために甲賀市介護人材確保・定着促進協議会が主催されたものです。

生徒たちは、身体に重りを付けたり、関節が曲がりにくいようにサポーターを巻くなど高齢者の疑似体験や、介護職員から施設内の最新機器の設備や仕事内容などの説明を聞きました。

疑似体験をした生徒たちは、「思った以上に動きにくい、文字がはっきりとわからない」などと話していました。



高齢者の疑似体験をする生徒



便利になった介護機器を例に職場での仕事内容を聞く生徒

木にふれ、木と遊び、木に学ぶ ～木育ワンダーパークin甲賀～

2月25日(土)26日(日)の両日、まちづくり活動センターまる一むで木にふれあうイベントが実施されました。

木製の大きなジャングルジムやおもちゃ、積み木で遊んだり、リースやゴム鉄砲など手作りでのワークショップには多くの子どもたちが参加しました。

また木製品の販売を行うマルシェや、木製商品が当たる抽選会もあり多くの家族連れでにぎわいました。

部屋いっぱいに設置された木製のレール



自然がいっぱいの甲賀市は、古くから山や木とともに暮らしてきました。木が与えてくれる暖かさ、部屋に広がる木の香り、さわった時に感じる木の温もり、五感を使って木と過ごす、そんな体験がたくさんできた2日間でした。



元気な まちがど

新芽を出したヤマザクラ



卒業前の思い出に ヤマザクラ植樹

3月10日(金)、甲賀中央公園で、甲賀中学校の3年生が卒業記念のヤマザクラ100本の植樹を行いました。

全国植樹祭をきっかけに、里山や森林保全の機運が高まる中、コロナ禍による制限の多い学校生活を過ごした3年生がPTAの役員と共に企画しました。

参加した生徒は、2、3人で協力してヤマザクラの苗を植えていました。桜が咲く頃にまた集まることができたら良いですね。



協力してヤマザクラの苗を植える生徒